

◎2023年が始まりました◎



職員玄関に飾られた今年の干支うさぎ。なんと学校作業員の渡辺さんの手作りです。いつ見ても気持ちがほっこり、素敵うさぎ。

- 「広」人とのつながりや可能性を広げる
勉強や部活などを頑張る
充実したいからできることや考えを広げる
- 「信」自信をもってやることをこなし信頼される人になりたい
- 「楽」何でも楽しんで一年を過ごせればいい
- 「笑」たくさんの笑顔であふれさせたい
- 「良」良い見本になる先輩を目指し、自分の良いところを増やしたい

1年生の教室前の廊下に、今年目標をあらわす漢字一字とその理由が掲示されています。一枚一枚読んでみると、新年を迎え気持ち新たに一生懸命考えて書いている様子が目に浮かび、微笑ましくなります。

2学期の終業式の2年生代表のことは「自分たちの力で2学期をより充実したものすることができた。来年(令和5年)も楽しく全力で駆け抜けたい」とありました。良い心意気です。日々の生活を充実させるかどうかは自分次第。3年生代表のことは「一日一日を大切に、やるべきことはしっかりやって後悔しないようにする」そして1年生代表のことは「先輩たちの迫力ある合唱などの学校行事を自分たちでつなげたい」すなわち伝統を受け継ぐこと…これらの思いを胸に、今年もみんな仲良く支え合い、楽しく幸せな日々を過ごしましょう。

文化委員会による『ウインターカード・冬の俳句・川柳展』四季豊かな日本に生活する生徒の感受性を育み、発表することで互いを認め合う機会を作ることが目的です。中央昇降口北側に2月17日(金)まで掲示されています。



～作品介绍(一部)～
「群青の空に輝く星の屑」
「冬休みこんなはずではなかったよ」

◎体育館の片づけのお手伝い◎

1月20日(金)令和5年度の新入生保護者説明会が開催されました。中学校生活について説明させていただき、さらに大磯少年補導員連絡会による「サイバー社会で子どもたちを守るためにできること」のお話もありました。便利なインターネットは危険ともつながっているという意識を皆でもち、保護者に継続的に注意を払っていただくことが子どもを守ることにになると力説されました。学校でも引き続き情報モラル教育を進めていきます。

この説明会終了後のことです。当日は部活動もないので教職員が会場である体育館の片付けをする予定になっていました。期待しつつも「帰りの会が終わっているから集まらないかもしれないなあ。」とつぶやきながら、2年学年主任が校内放送を入れました。「急いで帰らなくてもよい人は、体育館でお手伝いをお願いします。」

その数分後、体育館では教職員に交じってパイプ椅子や大きなシートをせせと運ぶ20名ほどの生徒たちの姿が。中には「窓を閉めてきます」と体育館の2階に上がる生徒もいて、感心すると共にたいへん清々しい気持ちになりました。説明会前に会場準備をしてくれた2年生、そして放課後の1・2年生、どうもありがとう!

◎学校運営協議会と‘はらっぱマルシェ’◎

二宮町東大果樹園跡地みらいはらっぱを会場に毎月第一土曜日に開催されている‘はらっぱマルシェ’。歌あり踊りあり、出店あり、様々なイベントを通して地域がつながろうという場です。中学生の企画力や発表力がここで生かされ、地域の方々とのつながりが深められる機会になるのではないかと学校運営協議会が中心となり、生徒への参加を募ることになりました。

3月4日(土)の参加へ向けて校内実行委員会を作り、地域学校協働活動推進員がサポートしながら計画を進めていきます。当日は二宮中学校・二宮西中学校の学校運営協議会のブースにおいて発表します。今後も継続して行うことで地域の一員としての意識が高められ、中学生としての地域での可能性が広がることを期待しています。